

電力情報

NO. 62

平成23年11月25日
東北電力(株)

八戸太陽光発電所の運転開始時期の前倒しについて

当社は、当社初のメガソーラー発電所である八戸太陽光発電所（出力1,500kW）の運転開始時期を平成24年1月としておりましたが、工程等を精査した結果、平成23年12月20日に前倒しすることといたしました。

当社は、地球環境問題への対応を重要な経営課題の一つとして位置づけ、低炭素社会実現に向けた取り組みの一環として、当社管内の複数地点において、2020年度までに合計10,000kW程度のメガソーラー発電所を建設することとしております。今回、運転開始時期を前倒しすることとした八戸太陽光発電所は、こうした取り組みのもと、先行開発地点として工事を進めていたものです。

今後とも、平成23年12月20日の運転開始を目指し、鋭意工事を進めてまいります。

なお、八戸太陽光発電所の概要は以下のとおりです。

名称	八戸太陽光発電所
所在地	青森県八戸市大字河原木
出力	1,500kW
太陽電池 パネル	多結晶シリコン（1,000kW） 薄膜系シリコン（250kW） 薄膜系化合物（250kW）
発電電力量	約160万kWh／年 （一般家庭約500世帯分の年間使用電力量に相当）
工事開始	平成23年2月
効果（推定）	年間約800トンのCO ₂ 削減 （一般家庭約160世帯分の年間排出量に相当）

※設備利用率を12%と仮定して試算。

以上